

Route Press ルートプレス 21st.

道 21 世 紀 新 聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内
Web <http://www.route-press21st.jp>



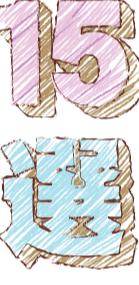
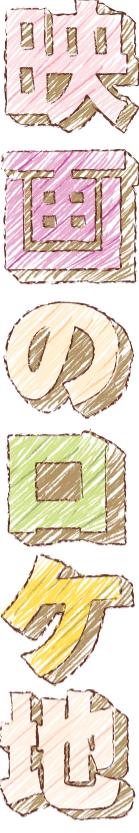
(撮影・新藤健一)

第15号 INDEX

1~3	特集「日本風景街道」本格始動
4/5	私の道・山野井妙子さん
6	道の駅サミット
7	スマートウェイ2007
8/9	映画のロケ地・道の駅 15選
10	国土地理院 地図学事始め
11	話題の道の駅
12/13	グリーンツーリズム 極上パブ
14	読者の声

住民主体 地域活性化の起爆剤に

15面 2008年版「日本の米カレンダー」プレゼント



長らく低迷期にあった日本映画が隆盛を見せている。その勢いを受けて加速度的に広がっているのが、各自治体の「フィルム・コミッション」を中心としたロケの誘致活動だ。映画公開後、ロケ現場を観光資源として活用している自治体も多い。最寄りの道の駅を足場に「感動の舞台」を訪ねる旅を特集する。

①鉄道員(ぼっぽや) 北海道南富良野町

■ 南ふらの ☎ 0167-52-2100



浅田次郎原作、降幡康男監督で1999年公開。ローカル線の終着駅を守る勤続45年の鉄道員の悲哀を描いた。舞台となる幌舞駅はJR根室線の幾寅駅の駅舎を利用。駅の前には理髪店や食堂などのロケセットが残っている。

「たそがれ清兵衛」「隠し剣鬼の爪」「蟬しぐれ」山形県鶴岡市

■ あみみ ☎ 0235-44-3211

「たそがれ清兵衛」は2002年公開の山田洋次監督の初の時代劇。米アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた。

駅隣には入場無料の資料館もあり、ロケの写真などが展示されている。道の駅も幾寅駅そばは、湖の代表的レジャー施設の「四日間の奇跡」をイメージしたユニークな建物で、映画にも登場したかなやま湖にもほど近い。(道東道十勝清水ICからR38)

②幸福の黄色いハンカチ 北海道長沼町

■ マオイの丘公園 ☎ 01238-4-2120

1977年に公開された国内の映画賞を総なめにした名作。黄色いハンカチがつなびく感動的なラストシーンは、夕暮れ市内にある旧北炭の炭鉱住宅で撮影された。

その現場が「幸福の黄色いハンカチ広場」(入場有料)として公開されている=写真。屋内には映画で使用した赤いファミリアやジオラマが展示され、主演の高倉健、倍賞千恵子そっくりの人形も。壁、天井には黄色い紙に描かれた願い事がびっしり張られている。(道東道夕張ICからR274)

③風の又三郎 岩手県住田町

■ 種山ヶ原 ☎ 0197-38-2763

種山ヶ原は宮沢賢治が愛した高原。「風の又三郎」「銀河鉄道の夜」などがここを題材に執筆された。

1940年製作の映画以来、3度映画化された「風の又三郎」も岩手軽便鉄道(現・JR釜石線)などを使い撮影された。57年の東映教育映画部製作の映画では高原近くの木細工小がロケで使われた。また花巻市内の道地橋周辺には89年制作の「風の又三郎ガラスのマント」ロケ地の石碑がある。(東北道水沢ICからR397)

■ あみみ ☎ 0235-44-3211

「たそがれ清兵衛」は2002年公開の山田洋次監督の初の時代劇。米アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた。

駅隣には入場無料の資料館もあり、ロケの写真などが展示されている。道の駅も幾寅駅そばは、湖の代表的レジャー施設の「四日間の奇跡」をイメージしたユニークな建物で、映画にも登場したかなやま湖にもほど近い。(道東道十勝清水ICからR38)

④犬神家の一族 長野県上田市

■ みまき(東御市) ☎ 0268-67-3641

1977年製作の市川崑監督のミステリー映画。2006年の再映画化も同じ上田市内で撮影された。

映画の中で「昭和22年信州・那須市」として紹介される町並みは上田市内の北国街道の柳町・常田三写真。江戸時代に宿場町として栄え、当時の町並みを今に伝える。電線などはCGで消されているが、30年前の映画では一部にアンテナが映ってしまったとか。

那須警察署には上田蚕種協業組合事務棟、事件の舞台となる湖は同県大町市の仁科三湖で撮影された。(上信道小諸ICから主要地方道黒瀬白樺湖小諸線)

⑤下妻物語 兵庫県新温泉町

■ 村岡ファームガーデン ☎ 0796-98-1129

「夢千代日記」はNHKドラマとして登場し、その後映画や舞台になった。広島で胎内被爆した芸者夢千代は母の残した芸妓置屋を切り盛りしているが、あと3年の命といわれる被爆二世。

舞台となった同町湯村温泉は平安時代からの名湯。元湯の温度は98度、「荒湯」と呼ばれている。「荒湯」を背景に和傘を手にした夢千代像=写真=が建ち、春来川沿いのふれあい手形散歩道にはドラマで夢千代役を演じた吉永百合さんら有名人61人の手形が残されている。

すぐそばに建つ夢千代館前には足湯「アオギリの湯」(無料)やモニュメント千代の祈りがある。(舞鶴若狭道春日ICからR9)

⑥犬神家の一族 長野県上田市

■ みまき(東御市) ☎ 0268-67-3641

1977年製作の市川崑監督のミステリー映画。2006年の再映画化も同じ上田市内で撮影された。

映画の中で「昭和22年信州・那須市」として紹介される町並みは上田市内の北国街道の柳町・常田三写真。江戸時代に宿場町として栄え、当時の町並みを今に伝える。電線などはCGで消されているが、30年前の映画では一部にアンテナが映ってしまったとか。

那須警察署には上田蚕種協業組合事務棟、事件の舞台となる湖は同県大町市の仁科三湖で撮影された。(上信道小諸ICから主要地方道黒瀬白樺湖小諸線)

⑦世界の中心で愛をさけぶ 静岡県伊豆の国市

■ 伊豆のへそ ☎ 0558-76-1630

ベストセラーとなった恋愛小説「セカチュー」テレビドラマ版は静岡県松崎町を中心にロケが行われた。主人公が通う「宮浦高校」が松崎高校だったり、鉄の欄干の橋が那賀川にかかる浜丁橋だったりと随所に町内の風景が登場する。

道の駅には「伊豆ロケ・ミュージアム」が併設され、主人公の乗っていた自転車やカバンをはじめ、伊豆地域で行われたロケの美術道具が展示されている。フィルム・コミッション伊豆の事務局があり、ロケ地情報も得られる。(東名道沼津ICからR414)

⑧近江聖人中江藤樹 滋賀県高島市

■ 藤樹の里あごわ ☎ 0740-32-8460

江戸時代の儒学者でわが國陽明学の祖・中江藤樹(1608~1648)は同市生まれ。来年生誕400年で、同市(旧・安曇川町)が映画「近江聖人中江藤樹」を製作した。

製作費は地元負担。エキストラ150人分のわらじを老人クラブがつくるなど地元の全面的なバックアップで撮影された。映画「男たちの大和」、テレビドラマ「功名が辻」のロケ地にもなっている。

道の駅は同市の歴史文化ゾーンに隣接、駅を起点に中江藤樹記念館、藤樹書院跡、藤樹神社など日本陽明学発祥の地めぐりができる。(名神高速京都東IC、北陸道木之本ICまたは同道敦賀ICからR161)

⑨夢千代日記 兵庫県新温泉町

■ 村岡ファームガーデン ☎ 0796-98-1129

「夢千代日記」はNHKドラマとして登場し、その後映画や舞台になった。広島で胎内被爆した芸者夢千代は母の残した芸妓置屋を切り盛りしているが、あと3年の命といわれる被爆二世。

舞台となった同町湯村温泉は平安時代からの名湯。元湯の温度は98度、「荒湯」と呼ばれている。「荒湯」を背景に和傘を手にした夢千代像=写真=が建ち、春来川沿いのふれあい手形散歩道にはドラマで夢千代役を演じた吉永百合さんら有名人61人の手形が残されている。

すぐそばに建つ夢千代館前には足湯「アオギリの湯」(無料)やモニュメント千代の祈りがある。(舞鶴若狭道春日ICからR9)

⑩砂の器 島根県奥出雲町

■ 奥出雲おうちループ ☎ 0854-52-2640

同町亀嵩は松本清張の社会派推理小説の傑作「砂の器」の聖地といわれ、同町の湯野神社には松本自筆の記念碑=写真=が建っている。

町ではトロッコ電車によるロケめぐり、砂の器めぐりサイクリングなど砂の器関連の町おこしをしている。サイクリングは要予約。(松江道三刀屋木次ICからR314)

⑪あした 広島県尾道市

■ クロスロードみづづ ☎ 0847-6-3115

坂の町、階段の町、寺の町、文学の町、絵画の町と呼ばれる尾道は映画の町である。尾道出身の「映像の魔術師」大林宣彦監督が尾道三部作など次々と作品を製作している。

三部作は「転校生」「時をかける少女」「さびしんぼう」。これに次いで製作された「ふたり」「あした」「あの、夏の日」は尾道新三部作と呼ばれている。映画「あした」に登場した連絡船の待合所が同市向島に移築され、バスの待合所になっている=写真。

尾道観光協会ではロケ地を訪ねるファンのために、ロケMAPを用意し、観光案内所、しまなみ交流館などで配布している。ロケ地めぐり発祥の町とも呼ばれている。(山陽道尾道ICからR46)

⑫ホタル 鹿児島県垂水市

■ たるみず湯つ足り館 ☎ 0994-34-2237

生き残りの特別攻撃隊員とその妻を通して平和を考える映画。主人公は「特攻の生き残り」として複雑なところを抱えながら、同市で漁師となった。出撃前夜「死んだらホタルになって帰ってくる」と言い残した特攻隊員のエピソードに由来した作品。

桜島をのぞむ同市海濱漁港や同県知覧町が舞台となった。特攻基地のあった知覧町の軍指定食堂「富屋食堂」の女主人・島瀬トメさんは特攻隊員に母親のように慕われていた。「富屋食堂」=写真=は当時のままの外観で復元・公開されている。(東九州道国分ICからR220)

⑬バトルの楽園 徳島県鳴門市

■ 第九の里 ☎ 088-689-0099

同市では「バトルの楽園」のオープンセットをそのまま有料公開している。来年までの期間限定。約1万坪の敷地にバラック(兵舎)、浴場、酒保、印刷所、食肉加工所、製パン所などが映画撮影当時のまま並んでいる。

第一次世界大戦のとき、中国・青島で捕虜となったドイツ人(約1000人)を収容したのが同市の板東俘虜収容所。ベートーベンの「交響曲第九番」もここで本邦初演された。バトルはドイツ語でひげ。県ロケーションサービス事務局が撮影に協力した。(高松道板野ICからR徳島北灘線)

⑭四日間の奇跡 山口県下関市

■ さくわ ☎ 0892-87-4649

市内の角島の大浜海岸にある公衆トイレがある日、「四日間の奇跡」ロケのために、はるかに閨門海峡をのぞむ景観に溶け込んだ礼拝堂が取り上げられ、話題になった。主題歌は名曲「涙そうそう」。涙そうそうは沖縄の言葉で涙がとめどなく流れの意味。

地元では映画のクライマックスであるエイサー(沖縄の盆踊り)に150人がエキストラとして参加した。ロケ地を訪ねる観光客が急増したので、沖縄市観光協会では「涙そうそうロケ地マップ」を作成して配布したが、たちまちなくなるほどの人気。(沖縄道沖縄南ICから沖縄嘉手納線)

⑮涙そうそう 沖縄市

■ かだな ☎ 098-957-5678

TBS開局50年記念の映画で、若い兄妹の純愛物語がテーマ。同市や北谷町のロケを通して沖縄のライフスタイルが取り上げられ、話題になった。主題歌は名曲「涙そうそう」。

地元では映画のクライマックスであるエイサー(沖縄の盆踊り)に150人がエキストラとして参加した。ロケ地を訪ねる観光客が急増したので、沖縄市観光協会では「涙そうそうロケ地マップ」を作成して配布したが、たちまちなくなるほどの人気。(沖縄道沖縄南ICから沖縄嘉手納線)

2008年、首都高は「距離別料金」へ。

Route Press 21st. ルートプレス

道21世紀新聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内
Web <http://www.route-press21st.jp/>



ここで運転
ニッコリニッポン



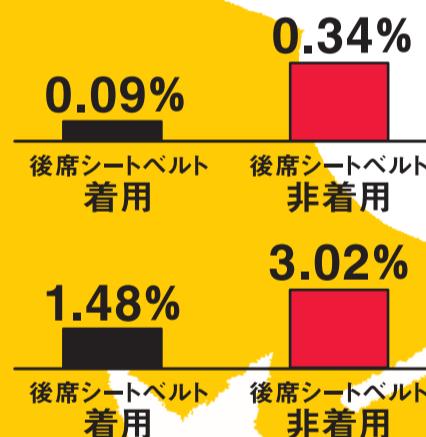
後席でシートベルトをしていなかったとき

後席乗員の致死率、約4倍。

致死率=死者数(自動車乗車中)÷死傷者数(自動車乗車中)×100
平成18年事故データ:警察庁交通局調べ

ドライバーの死亡重傷率、2倍以上。

死亡重傷率=前席乗員が死亡または重傷であった台数÷事故台数×100
出典:(財)交通事故総合分析センター刊「イタルダ・インフォメーションNo.27」より



後席もシートベルト

後席でシートベルトをしていないと、後ろの人自身が車内に激突するだけでなく、前席の人を巻き込む危険があります。

チャイルドシートも忘れずに。



ドライバーの
皆さん!

夕暮れ前にライトオン。

夕方は、歩行中や自転車に乗ったお年寄りの死亡事故が増えるとき。
クルマに気づいてもらうよう、早めにヘッドライトをつけましょう。

社団 日本自動車工業会 www.jama.or.jp/